

環境省「持続可能な開発目標（SDGs）を活用した地域の環境課題と社会課題を同時解決するための民間活動支援事業」成果共有会 ～ローカルSDGsギャザリング～

様々な要素が複雑に絡み合った地域課題のためには、SDGsの考え方を意識しながら、環境課題解決と他の社会課題解決の取組を統合的に進めることが有効です。環境省が公募した全国8事業による成果報告と、その内容をもとに“同時解決”のプロセスやノウハウについて意見交換を行います。

令和2年

2月23日（日）

参加費
無料※

10:00～18:00（開場9:30～）

※交流会18:15～20:00 参加費1,000円



会場

国連大学 2階レセプション・ホール

東京都渋谷区神宮前5-53-70（表参道駅B2出口より徒歩5分）

定員

100名

（申し込み多数の場合は締め切らせていただく場合がございます。）

申込
方法

下記のリンクよりお申込みください。※お申し込み締め切り 2020年2月12日（水）
https://www.geoc.jp/mail_form/3/

<プログラム（予定）>

● 午前の部 10:00～12:30

【SDGsに向けた国連大学の取組】

国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）から、地域における取組をご紹介します。

【アピールタイム】

・今年度採択された8件の協働取組の概要を、それぞれの担当者から短いプレゼンテーションでご紹介します。

● 午後の部 13:45～18:00

【コミュニケーションタイム】

・同時解決の具体的なプロセスについて、担当者と参加者とが直接質疑応答や意見交換を行います。

【ディスカッション】

・同時解決支援事業で得られた知見について、各主体の視点から意見交換を行い、SDGs活用の可能性等について議論します。

● 交流会 18:15～20:00（参加費：1,000円）

主催：環境省

共催：地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）／国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）

紹介事例一覧

環境省「平成30-31年度 持続可能な開発目標（SDGs）を活用した地域の環境課題と社会課題を同時解決するための民間活動支援事業」

詳細はこちら → <http://www.geoc.jp/partnership/sdgs>

<北海道ブロック>



道東SDGs推進協議会（中標津素材感覚）
「道東SDGs広域パートナーシップまちづくりプロジェクト」

<東北ブロック>



鶴岡市三瀬地区自治会
「鶴岡市三瀬地区木質バイオマスで地域のエネルギーを自給自足」

<関東ブロック>



一般社団法人 おらって新潟市民エネルギー協議会
「環境・農業・観光が調和した岩室温泉街の持続的なまちづくり」

<中部ブロック>



里山ウェルネス研究会
「里山保全体験を通じた障がい者雇用促進を目指すプログラム事業」

<近畿ブロック>



竹生島タブノキ林の保全・再生事業推進協議会
「竹生島・びわ湖北部の魅力発見プロジェクト」

<中国ブロック>



公益財団法人 水島地域環境再生財団
「みずしま滞在型環境学習で新たな“まちのにぎわい”を創ろう」

<四国ブロック>



特定非営利活動法人 郷の元気
「協働による「かみかつ茅葺き学校」の展開」

<九州ブロック>



特定非営利活動法人 循環生活研究所
「ローカルフードサイクリング美和台」

お問い合わせ

地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）

TEL:03-3407-8107 FAX:03-3407-8164 E-mail: geoc-kyoudou@geoc.jp

担当：江口、飯村、浦林